

3

長野県松本市と災害時相互応援に関する覚書を締結

田 原市と長野県松本市との間で、11月15日（金）に災害時相互応援に関する覚書の締結しました。

この覚書は、田原市と松本市のいずれかにおいて災害が発生し、被害を受けた市から応援の要請があった場合に、被災市の災害応急対策および復旧対策が迅速かつ円滑に遂行できるよう、相互応援に関する事項を定めたものです。

今回の締結により、応急復旧に必要な

な物資の提供や、災害応急対策および復旧対策に必要な職員の派遣などを行います。

▼防災対策課 ☎23局3548



▲覚書を締結した菅谷松本市長（写真左）と鈴木田原市長

スポーツ施設の有効利用を!

●中央公園多目的広場

昨年度整備した中央公園多目的広場に、新たにバックネットとサッカーゴール(1対)を整備しました。今後も遊水地スポーツ広場を含め、より多くの方に利用していただけるよう、市民の皆さんのご意見を伺いながら整備していきます。



●利用時間

午前9時～午後5時(4～9月は午後7時まで)

※毎週月曜休場

●利用料金は『無料』です

●利用申請

中央公園管理棟(テニスコート横)で申請書に記入

※18歳未満の方は、保護者の同意書が必要

●その他

電話での空き状況などのお問い合わせは可能ですが、利用の申し込みはできません。また、トイレ・水道がありませんので、中央公園管理棟をご利用ください。

▶中央公園管理棟 ☎22局0003

▶生涯学習課(田原文化会館内) ☎22局6061

田原市博物館企画展

没後 50 年 松林桂月展—水墨を極め、画中に詠う

11月30日[土] ～平成26年1月13日[月・祝]

松林桂月は、山口県・萩市に生まれ、東京に出て渡辺華山の孫弟子にあたる野口幽谷に師事、精緻で格調高い表現を学びました。漢詩の教養を活かし、詩・書・画の全てが優れているという境地を目指す文人画—南画を描き、水墨画においては、その独特の叙情的な作風が高く評価され、1958年には文化勲章を受章しました。今回、30年ぶりの回顧展として詩書画の全てに優れた才能を示し、近代にあって水墨画表現を極めた桂月の豊かな芸術世界を紹介します。



▲十声詩意(部分)

開館時間◎午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
休館日◎毎週月曜日(祝日の場合は翌平日)、12月28日～平成26年1月4日 ※会期中、展示替を行います。

会場◎田原市博物館

観覧料◎一般：500円(400円)

※()内は20名以上の団体割引料金です。

中学生以下：無料(毎週土曜日は高校生無料)

【期間中の催し物】

講演会◎12月23日(月・祝)午後1時30分～／演題「素顔の松林桂月」／華山会館鶴の間／入場無料／講師：松林明氏(松林桂月の孫)

ギャラリートーク◎12月8日(日)午前11時～／大阪国際大学国際コミュニケーション学部専任講師：村田隆志氏(企画展監修者) ※観覧料必要

展示解説◎12月15日(日)、平成26年1月12日(日)いずれも午前11時～／講師：当館副館長 ※観覧料必要

▶田原市博物館 ☎22局1720



▲威振八荒